

# 岩国の宝を世界の宝に

## 錦帯橋の世界遺産登録を目指して



錦帯橋は、石敷の護床工が守る中央4基の橋脚、兩岸の橋台に、中央3つのアーチ橋、両端2つの桁橋を架けた5連橋です。

1673年、第3代岩国領主吉川広嘉によって創建されました。340余年を越えて、修復と架け替えを重ねながら、守られ続けています。

この岩国の宝物である錦帯橋を、人類共通の宝物として後世に伝えていくため、世界遺産登録を目指しています。

問 錦帯橋課 ☎ 5107

### 世界に発信したい

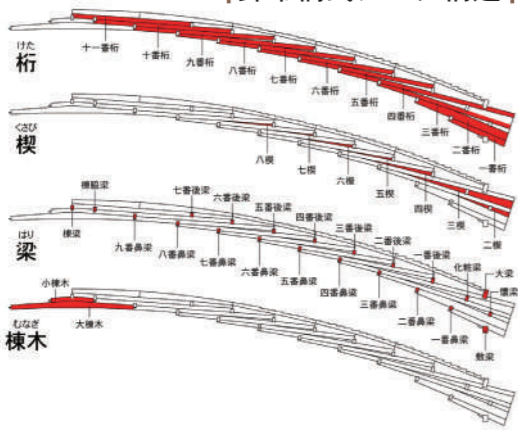
#### 錦帯橋の魅力



### ●世界唯一の構造

中央3つのアーチ橋は、桁（た） 楔（くさび） 梁（はり） 棟木（むねぎ）などを組み合わせた「錦帯橋式アーチ構造」です。この構造と同じ構造を持つ木造アーチ橋は、世界中、どこを探してもありません。

### 錦帯橋式アーチ構造



石造りなら「アーチ式石橋」がありますが、木材は材質そのものが柔らかい上に、一本一本が細く、アーチ状に

加工することは困難です。石と同じ組み方をしたとしても、必要な強度を得られません。そこで考案された構造が「錦帯橋式アーチ構造」です。加えて、巻金で部材を束ねることで強度を高め、35・1mの長いアーチ・スパンを実現しています。

### ●無限の美しさ

5連のリズミカルな造形美。四季折々の自然との調和。錦帯橋を構成する石（重厚感）と木（軽快さ）とのコントラスト。下から見上げたときの構造の複雑さ、桁や梁の一定の規則性の美しさ。観る場所、時季によって無限の美を築くことができます。その美しさは、浮世絵師の葛飾北斎や歌川広重などによって描かれています。また、徳川将軍家に嫁いだ篤姫は、わざわざ回り道をして錦帯橋を訪れ、渡る許可が出るのを待ちきれずに橋を渡ったと記録されています。このように錦帯橋には芸術家のみならず、多くの人を魅了する美しさがあります。



歌川広重 『六十余州名所図会 周防岩国錦帯橋』 所蔵 / 岩国徴古館

### 世界遺産とは？

世界遺産とは、国や民族を越えて守らなければならない人類共通の宝物です。ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)では「世界遺産一覧表」というリストにこの世界の宝物を記載し、未来に向けて守っていく約束をしています。つまり「世界遺産一覧表」に記載されること、世界遺産に登録されるということなのです。

世界遺産には、歴史的な建造物や遺跡などの「文化遺産」、美しい風景や貴重な動植物の生息・生育地などの「自然遺産」、その両方を持つ「複合遺産」の3種類があります。錦帯橋は「文化遺産」としての登録を目指しています。

### 世界遺産登録への第一関門

国(日本)は「世界遺産暫定一覧表」というリストに記載されている世界遺産候補を毎年1件、ユネスコの世界遺産委員会に推薦できます。文化庁は「世界遺産暫定一覧表」の追加募集を平成18・19年度に行い、現在文化遺産7件、自然遺産1件が記載されています。

錦帯橋が世界遺産に登録されるには、まず「世界遺産暫定一覧表」に記載される必要があります。

### インタビュー



錦帯橋を世界文化遺産に推す会 会長 川畑 道子 氏

### 錦帯橋は「心のふるさと」

錦帯橋は長い歴史の中で変わらぬ美しさを誇り続け岩国の象徴として継承されています。市民の身近にあり日常の風景である錦帯橋は私にとっても学生時代は部活動に通うための生活道でした。生活の中にはいつも錦帯橋があり「心のふるさと」です。昨年12月の文部科学省への提案書の提出により錦帯橋の世界遺産登録に向けての活動が一步前進したことをうれしく思います。ここから先は市民一人一人がもつと錦帯橋に興味を持ち、一丸となって盛り上げていく必要があります。「錦帯橋を世界文化遺産に推す会」ではその後押しをする活動を行っています。決して世界遺産登録がゴールではありません。その先もその美しさを守り、愛され続ける存在になってもらえることを願っています。

### 世界遺産への道のり

#### 錦帯橋は今ココ!

「世界遺産暫定一覧表」記載への取り組み  
「世界遺産暫定一覧表」を例えて言うと、サッカーや野球などの日本代表のメンバーリストです。メンバーに選ばれないと試合に出るどころか、ベンチ入りもできません。世界遺産になるためには、まずこのメンバーに選出される必要があります。

#### 代表メンバー入り

「世界遺産暫定一覧表」に記載  
国から世界遺産委員会に「推薦書」提出

#### 結果発表

諮問機関による審査・評価(約1年半)  
文化遺産はイコモス(国際記念物遺跡会議)が審査(現地調査含む)  
世界遺産委員会で登録の可否

### 文部科学省に提案書を提出



平成30年12月19日、村岡知事と福田市長、山口県議会の柳居議長、岩国市議会の藤本議長が文部科学省を訪問し、柴山文部科学大臣に、錦帯橋の提案書を手渡しました。

その際に世界唯一の構造を持つ木橋である錦帯橋の世界遺産登録についての想いを伝え、世界遺産暫定一覧表への追加記載をお願いしました。市では今後も錦帯橋の世界遺産登録を目指した取り組みを推進していきます。

#### ●ホームページ

- ① 錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会 <http://kintaiyo-bridge.jp>
- ② 錦帯橋公式ホームページ <http://kintaiyo.iwakuni-city.net>

